

かもがわ 議会だより

発行 議会広報委員会

〒296-8601 鴨川市横渚1450番地 電話04(7093)7825

ホームページアドレス <http://www.city.kamogawa.lg.jp/>

令和8年(2026年)

8月15日

第86号

ここから始まる、新たな議会



一般質問議員8人の様子をインターネット
(YouTube)で録画放映しています。
「市政を問う」コーナーのQRコードから、ぜひご
覧ください!



第86号の主な内容

○第2回定例会

- ・議会の新体制スタート 2
 - ・議案質疑 5
 - ・議案等に対する討論 7
 - ・常任委員会の審査内容 8
 - ・一般質問 10
 - ・議決結果・賛否の公表 14
- #### ○中学生だより 16



マチイロ

まちを好きになるアプリ

※広報紙をスマートフォンやタブレットで



鴨川市議会が始動



就任のごあいさつ

市民の皆様には、平素より市議会に対し、深いご理解とご支援をいただいております事に、心より御礼申し上げます。

私たちは、この度の議員改選後の6月定例会におきまして、議員各位のご信任を賜り議長ならびに副議長に就任いたしました。大任を仰せつかり身の引き締まる思いでございます。同時に議会の代表として公正かつ円滑な議会運営のために全力で職責を果たす所存でございます。

さて、本年より16名の議員による議会運営がスタートし平均年齢は60歳と若返り致しました。議会は、市民の代表として計画や予算を決定する議決機関と、行政運営が正しく行われているかをチェックする監視機関としての役割があり、市民の皆さまの多様な声を受けとめ、市政に反映させ、より良いまちづくり

を推進する重要な役割を担っております。そのためには、「議員力の向上」、すなわち、住民の声を聞き政策に反映させる力など、議員一人ひとりの実務能力を高める取り組みの向上を図ってまいります。非常時における、議会機能を維持するための「業務継続計画」の策定や、議員が遵守すべき「議員政治倫理条例」の制定を進めてまいります。また、昨年の市民アンケートでは、議員の活動内容や具体的な成果や努力が見えないなどのご意見を頂きました。ホームページの改善やSNSなどの媒体による発信を強めていくことにより議会（議員）活動の見える化をすすめる、市民皆さまの期待と信頼に応えられるよう努めて参ります。

今後とも市議会に対しまして一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

16人体制での新たな

令和8年5月24日に、任期満了に伴う市議会議員選挙が行われ、
新たに16人の議員が決まりました。定例会で決まった議席順に紹介します。
(令和8年6月26日現在)



委員会・一部事務組合議会議員等の紹介

委 員 会

議会運営委員会

議会を円滑に運営するために、
議会運営の全般について協議します

- 委員長 秋山 貢輔
- 副委員長 川股 盛二
- 委員 庄司 朋代
川崎 浩之
長谷川倫秀
入江 裕一

文教厚生常任委員会

介護、保険、福祉、子育て、
教育、文化、スポーツ、病院等の
所管事項を調査・審査します

- 委員長 川股 盛二
- 副委員長 石川弘白三
- 委員 庄司 朋代
川崎 浩之
本吉 正和
藤本 省幸
小原 好一
今井みゆき

総務建設経済常任委員会

行財政運営、公共交通、防災、環境、
農林水産業、商工業、観光、道路、
都市計画等の所管事項を調査・審査します

- 委員長 長谷川倫秀
- 副委員長 秋山 貢輔
- 委員 福原三枝子
佐久間 章
入江 裕一
長須賀和枝
馬淵 俊行
阿部 俊二

議会広報委員会

議会だよりの編集及び発行、
議会ホームページの編集等議会の
広報に関する協議・調整をします

- 委員長 福原三枝子
- 副委員長 庄司 朋代
- 委員 佐久間 章
本吉 正和
入江 裕一
石川弘白三
今井みゆき
阿部 俊二

決算常任委員会

一般会計決算に関する事項を調査・
審査します

- 委員長 庄司 朋代
- 副委員長 入江 裕一
- 委員 福原三枝子
佐久間 章
秋山 貢輔
小原 好一
今井みゆき
阿部 俊二

予算常任委員会

一般会計予算に関する事項を調査・
審査します

- 委員長 川崎 浩之
- 副委員長 長谷川倫秀
- 委員 川股 盛二
本吉 正和
藤本 省幸
石川弘白三
長須賀和枝
馬淵 俊行

一部事務組合議会議員等

都市計画審議会 委員

本吉 正和
福原三枝子

監査委員

川崎 浩之

千葉県後期高齢者 医療広域連合議会議員

本吉 正和

安房都市広域市町村圏 事務組合議会議員

佐久間 章
川股 盛二

会派・党派

自由民主至誠会

(じゆうみんしゆしせいかい)

会 長 川股 盛二
会 員 佐久間 章

(6月1日結成)

かもがわ青嵐会

(せいらんかい)

会派長 川崎 浩之

副会派長 長谷川倫秀

幹事長 庄司 朋代

副幹事長 秋山 貢輔

会 計 今井みゆき

会 計 阿部 俊二

庶 務 石川弘白三

庶 務 小原 好一

庶 務 本吉 正和

(6月23日結成)

公明党

福原三枝子

日本共産党

藤本 省幸

副市長の選任など32議案を可決・承認・同意・答申

6月定例会

市議会議員選挙後の初議会となった、令和8年第2回定例会は、6月9日から6月26日までの18日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長から提出された30議案と議員提出の2件の発議案を、すべて原案のとおり可決・承認・同意・答申しました。また、陳情2件を審査した結果、いずれも採択となりました。

6月12日・15日には、8人の議員が登壇し、市政全般に関する一般質問を行いました。

また、6月16日・26日には、福原三枝子議員・本吉正和議員・秋山貢輔議員・藤本省幸議員・石川弘白二議員・小原好二議員・今井みゆき議員・阿部俊二議員が議案に対する質疑を行いました。

議案に対する質疑

◎議案第34号 専決処分の承認を求めることについて（鴨川市国民健康保険条例の一部を改正する条例）

問 子ども・子育て支援納付金を全ての医療保険に上乗せして徴収する根拠は。

答 子ども・子育て支援法に基づき、各医療保険の保険料として合算する旨の法改正があったため、本市でも国民健康保険税

の課税額に合算することとした。

◎議案第35号 専決処分の承認を求めることについて（令和7年度鴨川市一般会計補正予算（第10号））

問 4500万円と高額の特決案件であるため、改めて詳細と専決処分に至った経緯を伺う。

答 南房総地域の水道事業統合に伴い累積欠損金の解消が求められる中、漏水修繕費など不測の事態が発生し、繰越利益剰余金を超える欠損が

調整し適切に対応する必要があると考えている。

◎議案第40号 鴨川市営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 小湊駅前駐車場のこれまでの経緯は。

答 小湊駅前駐車場は、安房小湊駅利用者・地域住民・観光客等の利便性向上を目的として昭和59年2月に小湊鉄道株式会社から無償貸与、同年3月から無料駐車場として供用開始した。平成8年の有償借地移行後も無料運営を継続し、現在は年約368万円の借地料や維持費を市が負担している。しかし、利用者の複数区画利用やごみ放置などの課題から管理に苦慮している。そのため、受益者負担の適正化と適正な管理運営を目的に、土地所有者である小湊鉄道の了解を得た上で、使用料の設定に向けた条例改正を行う。

問 内浦海水浴場の開設期間中の徴収方法は。また収支見込みは。

答 一般社団法人鴨川市観光協会に業務委託し、現地に係員を配置して徴収する方法を予定。収入見込みは海水浴場の利用状況等により変動するが、現時点の試算では232万8000円。また支出は管理委託料として200万円を見込んでおり、使用料の収入に関しては借地料や施設の維持管理費の一部に充当予定。

◎議案第41号 令和8年度鴨川市一般会計補正予算（第1号）

問 鴨川市・身延町姉妹都市交流事業について、予算計上に至った経緯と派遣対象を小学校5・6年生にした理由は。

答 旧天津小湊町と身延町が結んだ姉妹町協定に基づき始まった本事業は、かつて中学2年生による交流や、太鼓同好会





鴨川市旗と身延町旗

の受け入れ、少年野球のスポーツ交流などが行われていた。その後、災害やコロナ禍等で中断したもの、令和6年度に小学生のサッカー交流で再開。以後は隔年での相互派遣が両市町で確認されており、令和8年度は鴨川市から身延町へ児童を派遣する予定。身延町との協議で、令和6年度の参加者が5・6年生だったことや、熱中症対策で時期を10月中旬に変更したことを考慮し、1泊2日のプログラムに適應できる参加者を検討した結

果、5・6年生の派遣が最善と判断した。

問 本事業の周知及び募集方法は。また定員以上の応募があった際の選考方法と参加が見送りとになった応募者へのフォローは。

答 議決後、案内を市内全小学校経由で配布。定員20人を超えた場合は抽選で決定し、落選者はキャンセル待ちとして登録し満員を維持。

問 本事業を通じて子どもたちにどのような経験をさせたいと考えているか。期待する教育効果など、事業に対する教育長の想いは。

答 旧天津小湊町教育委員会時代に本事業へ携わった経験から、生徒にとって極めて有意義な取組と認識している。教育長として再度関われる喜びを胸に、児童が友好を深め成長し世界観を広げる契機となるよう万全を尽くす。



問 林業振興事業について、鴨川市産の木材や森林環境教育等を通じた松戸市との交流事業で、本市からは15名選出とあるが、その選出方法は。

答 ホームページ及び広報かもがわへの掲載、市内各小学校へのパンフレット配布を予定し、応

募者数が定員を超えた場合には抽選により参加者を決定する。

問 この事業の内容は。

答 カードゲームで森林の役割や連携の重要性を学ぶワークショップと、大山千枚田周辺での伐採

作業等の見学・体験を通じて、森林整備への理解を深める事業である。

問 議案第54号 工事請負契約の締結について（陸上競技場スタンド改修工事）
問 防衛施設周辺民生安



改修されるワタレイスタジアムのスタンド

定施設整備事業補助金を活用できる範囲は。

答 陸上競技場の屋根を含む建物の本体と周辺のバリアフリー対策となる。

問 障がい者用駐車場は、どのような方を対象としているのか。

答 パラスリートを含む車椅子の利用者と視覚障がい者の方々を想定している。

◎議案第55号 物品購入契約の締結について（学習者用タブレット端末の購入）

問 タブレット端末が壊れたときの対応と改善策は。

答 自然故障は1年間メーカーによる保守がつき、その他の端末不具合は別途保守の委託を行う。物損による故障は基本的に予備機で対応する。なお、今回選定した端末は、データの保存等がクラウド上になるなど、機器の耐久性も向上したものとなっている。

◎議案第56号 物品購入契約の締結について（学習者用ソフトウェアの購入）

問 タブレット端末は、

県で統一し購入とのことだが、ソフトの内容は県内で同様なものを使っているのか。

答 端末契約は、スケールメリットを最大限に生かしてコストを抑制するため、県内自治体で組織する千葉県公立学校情報機器共同調達協議会による共同調達に参画してきた。同協議会において入札手続の下、落札業者が決定したことを受け、当該業者と随意契約をした

ものである。ソフトウェアの契約については、県内自治体のニーズが異なることから、各自自治体での個別購入となった。本市では、現在のソフトウェアが学校現場で非常に高い評価を得ており、学習効果も高いことから、引き続き同じものを導入することとした。

討論

◎議案第34号 専決処分

の承認を求めることについて（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

反対 藤本 省幸 議員

政府は医療保険に「子ども・子育て支援金」を上乘せして徴収するが、これは目的外の流用であり筋違いの制度。独身税や負担転嫁との批判もあり、本来の健康リスクに備える公的医療保険の目的からも大きく逸脱している。子育て支援は国庫負担で対応すべきと考え、反対とする。

◎議案第54号 工事請負

契約の締結について（陸上競技場スタンド改修工事）

反対 藤本 省幸 議員

スタンド屋根を以前とは違うものにしても、年

数が経てば修理が必要となる。その予算を、遅れている生活道路の補修や学校関係の費用に回すべきと考え、反対とする。

◎議案第57号 鴨川市副市長の選任につき同意を求めることについて

賛成 福原 三枝子 議員

8年間同僚議員であったが、正義感が強く仕事ができる頼りになる存在

であった。

不安もあるが、現在の本市は、新聞にも報道されるほど財政上も危機的な状況であることから、今回の人事は市長が厳しい現状を打開し、夢と希望を持てるまちづくりを実現していくための覚悟の人事案件であると理解できることから、賛成とする。



退任された平川副市長



常任委員会の 審査内容

各常任委員会に付託された議案の
審査内容の主なものを掲載します。

予算常任委員会

◎議案第41号 令和8年
度鴨川市一般会計補正予
算(第1号)

問 太海フラワー磯釣り
センター解体工事に関し、
当初解体費用が総額8億
円を超える額が、どれだ
け縮減したのか。

答 約5億8000万円
となり、当初の約8億3
000万円と比較し、約
2億5000万円の縮減
となる。

問 本事業を優先する理
由は。

答 既存施設の早期解体、

跡地の活用が、地域活性
を図る意味でも、喫緊
の課題であると判断をし
た。

問 保護費の追加給付事
業費の生活保護を受給し
た世帯のうち、一定の条
件に当てはまる世帯とは。

答 主に3つの条件に当
てはまる世帯を想定して
おり、一点目は、世帯の
中で、ひと月以上の入
院・入所をされていた場
合。二点目は、障がいのある
方で加算が算定されて
いた場合。三点目は、
毎年12月に支給される期
末一時扶助が算定されて
いた世帯である。

問 申請手続きは必要か。
答 生活保護を受給中の
世帯においては、申請手
続きは不要で、毎月支給
されている生活保護費に
追加して給付する。

問 オーシャンパーク管
理事業の修繕の具体的な
内容は。

答 電源設備に使用され
ている高圧コンデンサに

低濃度PCBが含有され
ている事が、確認され、
高圧コンデンサの更新を
実施する。

問 青少年海外派遣事業
の事業費107万600
0円が皆減となった理由
は。

答 マニトワック市国際
交流協会からアメリカ国
内外の政治的混乱などの
状況を慎重に検討した結
果、同事業を中止すると
の申し入れがあり、本市
においても取りやめた。

問 来年度の事業再開に
向け、両市の認識は一致
しているのか。

答 安全が確保されたな
らば、再開する。

総務建設経済 常任委員会

◎議案第36号 鴨川市公
告式条例の一部を改正す
る条例の制定について

問 市の公示方法がイ
ンターネット中心となり
掲示場が1か所となるが、
インターネットを利用で

きない方への対応策は。

答 デジタル化を契機に
集約をする一方、鴨川掲
示場を継続して設置する。
掲示場には、条例等の例
規類のほか、入札や職員
採用試験の結果などを掲
示するが、情報の内容に
応じて、広報紙等を活用
し、必要な情報が届くよ
う対応する。

問 電子掲示場での掲載
期間は。

答 市ホームページでの
掲載期間は、例規データ
ベースに掲載する文書は



市ホームページ 電子掲示場



市役所に設置されている鴨川掲示場

6か月間、法令等に定め
がある文書は、当該法令
等に定める期間、その他
については、おおむね2
週間を予定している。

◎議案第40号 鴨川市営
駐車場の設置及び管理に
関する条例の一部を改正
する条例の制定について
問 小湊駅前駐車場の有
料化では、昨年の芝浜駐
車場での課題をどのよう
に生かすのか。

答 早期利用者に対する
使用料の徴収や制度周知
の課題を踏まえ、地域住

民への回覧、市ホームページやSNSでの情報発信、案内看板やチラシ配布を行い、夏期有料化及び占用許可制度導入について丁寧な周知を行う。

問 占用許可制度の導入経緯と利用見込みは。
答 利用実態調査の実施と観光関連団体や地元住民から意見聴取を行い、恒常的な利用者や、周囲



一部有料化される小湊駅前駐車場

の宿泊施設等の需要が確認できたことから制度を導入する。周辺の宿泊施設5区画、地域住民5区画の合計10区画を見込む。
問 小湊さとうみ学校利用者や高速バス利用者への対応は。

答 施設の利用促進や地域活性化の観点から、小湊さとうみ学校利用者と高速バス利用者については、利用料を徴収しない取扱いを考えている。

問 占用許可利用者の月額使用料の設定根拠は。

答 近隣相場や既存の駐車場の使用料との均衡を踏まえ、月額4200円とした。

文教厚生 常任委員会

◎議案第38号 鴨川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

問 特定理学療法士等が保育を行うに当たり、小

規模保育事業所A型等の保育士による支援を受けることができる体制を確保しなければならないとはどういうことか。

答 特定理学療法士等1人を保育士とみなす場合には、別に保育士1人を確保しなければならない。合計2人を要するものである。特定理学療法士等と保育士が合同の組・グループを編成し、原則同一の保育室等において保育を行わなければならないといわれている。

問 小規模保育事業所A型等において、看護師等及び特定理学療法士等のいずれもが保育を行う場合に、小規模保育事業所A型等の保育士による支援を受けることができる体制を確保しなければならないとはどういうことか。

答 看護師等の支援を行う保育士と特定理学療法士等の支援を行う保育士は異なる者とする必要が

あり、看護師等1人と特定理学療法士等1人を保育士とみなす場合には、合計4人を要することになる。

◎議案第39号 鴨川市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回の特例減免の対象は。

答 令和7年度及び令和8年度に住民税非課税であった第一号被保険者のうち、給与収入金額が55万1000円以上190万円未満で、介護保険法施行令が改正された影響で介護保険料の判定が課税とみなされる方が対象。

問 今回の該当者に対して通知をするのか。

答 国が示したQ&Aによると、通知は不要であるとされていることから、本市では該当者への通知の予定はない。また、減免の申請についても、今回の条例改正により不要としている。



問 現在一時停止中の田原メガソーラー事業について

答 残置森林の誤伐採箇所の復旧、防災作業中



無所属
長須賀和枝 議員



一般質問
録画放映

田原メガソーラーの安全対策について

問 現在、誤伐採箇所の復旧作業と防災作業を行っているとのことだが、現地確認の頻度と、安全対策はどのように行っているのか。

答 月一回、県とともに、市の職員も同行して現地確認をし、県と連携した情報共有を継続している。

市のホームページも随時更新していく。

問 現地の水源、銘川の水質検査はどうなっているか。

答 令和8年度河川水質汚濁に係る調査箇所に新たに銘川を追加し、32項目の検査をする。

提言

市民の安全安心を優先順位の徹底した対策をお願いする。



田原メガソーラー事業地 ドローン写真

選挙用ポスター掲示場について

問 ポスター掲示場の設置場所、設置・撤去の在り方について検討の必要があるのではないか。

答 現在の25投票区から19投票区へ投票所再編をするため、大山、曾呂、江見、清澄、四方木で説明会を開催する。今後、ポスター掲示場の見直しも進めていく。

問 若い世代の選挙に対する意識づけについて取組はあるか。

答 長狭高校、鴨川令徳高校で、選挙に関する出前授業を実施している。

問 海辺のグランドデザインの進捗状況は

答 宿泊増加に向け新たな夜間コンテンツの創出を



かもがわ青嵐会
阿部俊二 議員



一般質問
録画放映

海辺のグランドデザイン

問 策定から3年が経過したが、その進捗状況は。

答 官民連携の市場調査や夜間コンテンツ実証事業を行い、賑わいと地域活性化の実現に向けた取組を推進する。

問 夜の賑わいづくりをどのように進めていくお考えか。

答 実証事業で需要や動向を把握し、事業者が参画しやすい環境の構築や効果的な支援に向け、研究を推進する。

問 シャトルバスの運行にも取り組んではどうか。

答 移動手段の確保も重要であり、シャトルバス等の二次交通のあり方を関係者と研究する。

市営駐車場有料化の検討



夜間コンテンツイメージ

討状況はいかがか。
答 有料化候補に4駐車場を抽出。芝浜は実施済、小湊駅前は今和8年度導入予定。

問 民間事業者による有料広告看板の設置を可能とすることも一つの手法ではないか。

答 有料広告導入は景観への配慮等の課題があり、今後研究する。

問 ハラスメントの対応策、環境整備の進捗を伺う

答 ハラスメント防止要綱及び指針の整備を進めている

問 防犯対策について

答 市民生活の安全・安心に寄与することから、警察と協議し検討する。

問 LED防犯灯への更新で暗く感じるとの声が多くある。増設の考えは。

答 市民生活の安全・安心に寄与することから、警察と協議し検討する。

問 自治体と警察、住民、企業等が防災、防犯などで協働する、安全・安心に関する協定の締結は。

答 市民生活の安全・安心に寄与することから、警察と協議し検討する。

問 福島県で高校生を乗せたバスの死傷事故が発生し公共交通機関利用を原則とする通知が出された。本市では対応可能か。

答 運行路線や本数、時間帯、地理的条件から公共交通機関での移動は難しい。利用が困難な場合は貸切りバス等を利用し、児童生徒の安全確保に万全を期す。

問 部活等校外活動時の移動手段について

答 必要に応じて現地確認を行い、必要と認められる箇所へ設置する。



自由民主至誠会
川股盛二 議員



一般質問
録画放映



鴨川駅西口広場に設置された防犯カメラ

問 防犯カメラによる犯罪捜査が重要な役割を果たし必要不可欠。人目が少ない郊外や農村、山間部など地域特有の課題に有効な防犯カメラの増設は。

答 警察と協議し、犯罪防止効果の高い箇所に設置していく。

問 鴨川市コミュニティバス循環線について

問 チョイソコかもがわの要望が多いが市の見解は。

答 来年度から市内全域で運行ができるよう再編を進める。

問 チョイソコかもがわの全域化を望む声が大いいが

答 来年度から市内全域運行が出来るよう進めていく



問 チョイソコかもがわについて

問 令和9年度からの新たな地域公共交通計画とは。

答 この計画では、計画の期間、区域、基本方針、目標、目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項、計画の達成状況の評価に関する事項などを定め、本市公共交通施策の指針として位置付ける。計画策定のプロセスとして、地域公共交通会議の開催を本年度5回予定している。



日本共産党
藤本省幸 議員



一般質問
録画放映

問 運行区域の拡大や運行時間の見直しは。

答 来年度から市内全域運行が出来るように進めていきたい。

問 メガソーラーについて

問 県が制定を検討している条例案は。

答 地上に設置される1000キロワット以上の施設を「大規模」と定め、知事の許可を必要とする。許可基準には、事業継続が可能な財務基盤の保有や住民説明会実施、周辺地域景観への配慮、事業終了後の措置に至るまでの一連の事項が規定されている。

問 市として今後の方向性は。

答 本市として、安全性の確保は最優先事項と考え県と連携を図りつつ状況を注視していく。

提言 市民の命と財産を守る立場から、事業者の不誠実極まりない対応が続けば事業の取消しも含めて検討していくべきと考える。



問 特別養護老人ホーム3施設の入所状況は

答 令和8年1月1日現在の待機者数は合計220人である

しかしながら、館山方面からコナカ交差点を左折する際、手前に標示がないことや、同じく千葉鴨川線の東京・千葉方面からJAX西条ガソリンスタンドを右折する際、標示がないことが指摘され、その機能を十分に発揮できていないのではという声も多く聞かれる。2方向への標示を設置するつもりはあるのか。

答 交差点改良が完成していないため、暫定的な標示板となるが、設置について

交通インフラ整備について
 問 本年3月、17年の歳月と3億6900万円の事業費をかけて、市道貝渚大里線貝渚工区が供用を開始し、国道128号横渚交差点や長狭高前交差点の渋滞は多少緩和したように感じられる。



かもがわ青嵐会
本吉正和 議員



一般質問
録画放映



供用開始した市道貝渚大里線貝渚工区

検討する。
 新たな介護サービス等提供体制について
 問 本市の老人ホームや介護施設、それぞれの程度の費用がかかるのか。
 答 特別養護老人ホームの場合、要介護3の認定者が多床室に入所し、住民税が課税等の場合は約11万円程度、介護老人保健施設の場合、要介護3の認定者が、多床室に入所し、住民税が課税等の場合は約16万円程度とのことである。

問 ナフサ不足等の影響がある市内事業者への支援は

答 商工会等と連携して、速やかに対応策を検討する

原油・ナフサ不足による市内事業者への影響について
 問 市内事業者の現状は。
 答 関係事業者への聞き取り等を行い、多くの業界に共通して、原油価格や原材料価格の高騰、物流停滞等に伴う資材価格の上昇や供給不足が事業活動に大きな影響を及ぼしている状況を確認した。
 問 商工会からの要望書への対応は。
 答 内容を十分に精査し、現場の状況や事業者の声を国や県へ伝えていく。
 問 市としての支援は。
 答 市内事業者の事業継続や、地域経済への影響が著しい場合には、国や県の支援に加え、必要に応じて市の一般財源の活用も含め、必要な支援の在り方について検討する。



かもがわ青嵐会
秋山貢輔 議員



一般質問
録画放映



ふるさと納税の推進について
 問 鴨川自動車教習所との連携について。
 答 高齢者講習と宿泊、観光、レジャー施設等を組み合わせた返礼品は、本市ならではの特色を生かした体験型返礼品として有効であるため、積極的にPRしていく。
 問 外部の専門的知見を積極的に取り入れるべきでは。
 答 総務省と地方公共団体金融機構の共同事業である「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」の活用を検討する。

問 こども・若者の権利を尊重する社会の実現への施策は

答 高校生年代は、他部署とも連携し、機会を得たい



公明党
福原三枝子 議員



一般質問
録画放映

鴨川子ども・子育て支援について

問 鴨川市子ども計画（令和7年度～11年度）の具体的な施策の概要は。

答 基本理念「ささえあい、みんなの笑顔を育み、こどもたちが生き生きとするまちづくり」を具体化していくため、5つの基本施策をあげている。

問 基本施策2、学齢期のこどもを健やかに育む環境づくり「こどもの居場所・体験機会」の学童保育の現状と課題は。

答 放課後児童健全育成事業として、保護者が仕事などで家にいない小学生が対象。市内6か所（登録者7年度422人）。市は運営団体に補助金を交付している。課題は年々希望が増えているための対応策である。



放課後学童クラブ

運営団体の垣根を越えて受け入れ等考えている。

要望

学童クラブ等の拡充とニーズに合った支援が出来るように条例の改正等を検討すべきである。

問 基本施策5、こども・若者の権利と意見の尊重の現状と課題は。

答 児童の権利条約の生きる・育つ・求められる・参加する4つの権利は、子ども家庭センターや学校教育等で対応している。家庭で起こっていることが把握しづらいことが課題であるが、関係機関との連携で日々尽力している。

問 稼ぐ鴨川のふるさと納税の人気返礼品「長狭米」とは

答 大変高いブランド力を有する特産品の1つです



無所属
入江裕一 議員



一般質問
録画放映

道路の除草管理について

問 国県道の除草作業に市民ボランティア支援の「千葉県道路アダプトプログラム」とは。

答 県管理の国県道路を市民団体がボランティアで除草や清掃の美化活動等を行う際に清掃道具の貸与、植栽用草花の提供、保険の加入費用の負担などの活動支援をする。

人気返礼品の長狭米の課題について

問 長狭米の返礼品寄附額の実績について。

答 令和5年度で1872万1000円（11位）。6年度で4091万6000円（5位）。7年度で3136万4000円（5位）で本市の重要な返礼品の一つとなっている。



県の指導で残置森林の復旧作業及び防災対策作業中のメガソーラー現場

問 県から森林復旧までメガソーラー工事が一時中止とされ、長狭米のシンボル「主基斎田」を含む北小町地区基盤整備の水源地である銘川の水量が不安視されているが。

答 県指導で残置森林の復旧作業及び防災対策作業を進め、県は毎月現地確認し、市も同行確認している。

要望

6月9日の復旧状況から県の公表は、「工事再開は森林復旧や盛土の安全性確保、中長期的な資金計画の確認ができない限り認めない」との事から、地元行政は市民に寄り添った対応を望む。



定例会議案等議決結果

【市長提出議案】

議案番号 (掲載ページ)	件 名	付 託 先 委 員 会	委員会の 審査結果	本会議の 議決結果
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度鴨川市一般会計補正予算(第9号))	付託省略		承認 全会一致
議案第33号	専決処分の承認を求めることについて(鴨川市税条例の一部を改正する条例)	付託省略		承認 全会一致
議案第34号 (5、7ページ)	専決処分の承認を求めることについて(鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	付託省略		承認 賛成多数
議案第35号 (5ページ)	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度鴨川市一般会計補正予算(第10号))	付託省略		承認 全会一致
議案第36号 (8ページ)	鴨川市公告式条例の一部を改正する条例の制定について	総務 建設経済	可 決	可 決 全会一致
議案第37号	鴨川市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務 建設経済	可 決	可 決 全会一致
議案第38号 (9ページ)	鴨川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可 決	可 決 全会一致
議案第39号 (9ページ)	鴨川市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可 決	可 決 全会一致
議案第40号 (5、8ページ)	鴨川市営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務 建設経済	可 決	可 決 全会一致
議案第41号 (5、8ページ)	令和8年度鴨川市一般会計補正予算(第1号)	予 算	可 決	可 決 全会一致
議案第42号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第43号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第44号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第45号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第46号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第47号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第48号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第49号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第50号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第51号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第52号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第53号	鴨川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第54号 (6、7ページ)	工事請負契約の締結について(陸上競技場スタンド改修工事)	付託省略		可 決 賛成多数
議案第55号 (7ページ)	物品購入契約の締結について(学習者用タブレット端末の購入)	付託省略		可 決 全会一致
議案第56号 (7ページ)	物品購入契約の締結について(学習者用ソフトウェアの購入)	付託省略		可 決 全会一致
議案第57号 (7、15ページ)	鴨川市副市長の選任につき同意を求めることについて	付託省略		同意 賛成多数
議案第58号	鴨川市監査委員の選任につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	付託省略		答 申 全会一致
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	付託省略		答 申 全会一致
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	付託省略		答 申 全会一致

※ 議案第57号は、無記名投票により採決を行ったため、議員個々の賛否は公表できません。

【議員提出議案】

発議案番号	件 名	付 託 先 委 員 会	委員会の 審査結果	本会議の 議決結果
発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	付託省略		可 決 全会一致
発議案第2号	国における 2027 年度教育予算拡充に関する意見書について	付託省略		可 決 全会一致

【報 告】

報告番号	件 名	付 託 先 委 員 会	委員会の 審査結果	本会議の 議決結果
報告第2号	令和7年度鴨川市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について			
報告第3号	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解)			
報告第4号	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解)			

【陳 情】

陳情番号	件 名	付 託 先 委 員 会	委員会の 審査結果	本会議の 議決結果
陳情第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	文教厚生	採 択	採 択 全会一致
陳情第2号	「国における2027年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	文教厚生	採 択	採 択 全会一致

議員の議案等に対する賛否表

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決年月日	結 果	賛 成	反 対
		阿部俊二	今井みゆき	馬淵俊行	小原好一	長須賀和枝	石川弘白三	入江裕一	藤本省幸	秋山貢輔	長谷川倫秀	本吉正和	川股盛二	川崎浩之	佐久間章	福原三枝子	庄司朋代				
議 案 第 34 号	専決処分の承認を求めることについて (鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	－	○	○	R8.6.16	原案承認	14	1
議 案 第 54 号	工事請負契約の締結について (陸上競技場スタンド改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	－	○	○	R8.6.26	原案可決	14	1

※ ○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席（棄権）、除は除斥、遅は遅刻、早は早退、「－」は議長を表します。
 (注) 1. 議長は、過半数議決の場合は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合は裁決権を行使します。また、特別多数議決の場合は、議長は議員として表決権を有しています。
 (注) 2. 除斥とは、議会の審議における審議の公正を期するため、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない議員です。



(7月1日 新任)



●副市長

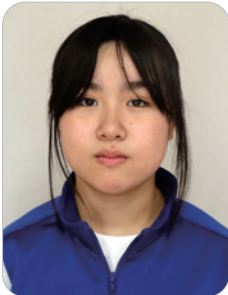
杉田 至 氏(和泉)

◎議案第57号 鴨川市副市長の選任につき同意を求めることについて

提案理由 鴨川市副市長、平川潔氏が令和8年6月30日をもって退職することに伴い、地方自治法第162条の規定により同意を求めるもの。

中学生 だより 41

このコーナーでは、市内の中学生の日ごろ感じていることや将来の夢などを紹介します。鴨川市議会は、そういった思いを後押ししていきます。



安房東中学校
1年
栖原向日葵さん

生き物の魅力を伝えたい

私は将来、水族館の飼育員になりたいと考えています。理由は様々な環境の中で、それぞれ独自の進化を遂げた生き物に魅力を感じるからです。

友達や家族に生き物について話すと、「面白いね」と言ってくれたり、興味をもってくれたりすることがあり、とても嬉しく感じました。その経験から、生き物の魅力を伝えることに喜びを感じるようになりました。

だから私は、生き物を大切に飼育し、その魅力を多くの人に伝えられる飼育員になりたいです。そのために、安房東中学校の生徒として自分の知識を深めることはもちろん、人に伝わりやすい表現の仕方などを一生懸命学んでいきたいと思っています。



鴨川中学校
3年
多田 ひなさん

笑顔溢れる 鴨川をめざして

私は音楽部に所属し、地域のイベントや福祉施設で演奏活動をしています。一番幸せを感じる瞬間は、おじいさんやおばあさんが、私たちの音楽で笑顔になってくださることです。部の活動を通じて、私は、鴨川が持つ「人の温かさ」という素晴らしい魅力に気づかされました。

「まちづくり」と聞くと難しく感じますが私は「身近な人を笑顔にすること」も立派なまちづくりだと思います。ふるさと鴨川が、これからも世代を超えた交流と、人の温かさで満ち溢れた元気な街であってほしいと強く願っています。

市議会を見る

次の定例会は
8月28日(金)開会予定です

市役所
5F

議 場

しゅかり

一番のおすすめは、議場の傍聴席。団体・グループでの傍聴もできます。また、議場にて議案等の貸し出しを行っています。

市役所

1F 市政情報コーナー

気軽に

正面玄関から入ってすぐ左手。モニターで生中継がご覧になれます。

身近に

ご家庭

インターネット(YouTube)でライブ中継や録画映像をご覧になれます。

鴨川市議会

検索

お問合せは議会事務局まで。
電話 04-7093-7825
FAX 04-7093-7848



会議録の閲覧

いつでも

過去の会議録は、市議会ホームページや図書館、公民館でご覧ください。

令和8年第2回定例会の会議録は、9月中旬ごろ掲載・配架予定です。

議会だよりをわかりやすくお読みいただくための議会用語、行政・財政用語等の解説はこちら



議会広報委員会

委員	副委員長	委員	委員	委員
福原三枝子	庄司朋代	本吉正和	入江裕一	石川弘白三
今井みゆき	阿部俊二	佐久間章	今井みゆき	阿部俊二



皆様、こんにちは。いつも議会だよりをご愛読頂き、ありがとうございます。この度の市議会議員改選により、議会広報委員会は86号より、新人議員も加わり、新たにスタートいたしました。メンバー一人一人の英知の力を結集して、誌面作りに創意工夫をしていきたいと思っています。市議会ホームページの充実にも取り組んで参ります。ご意見・ご要望等、お気軽にお寄せください。(福原三枝子)

編集後記